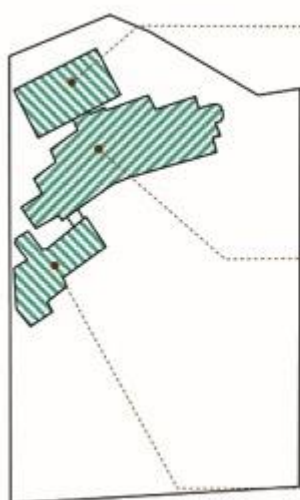


旧赤星鉄馬邸とは

モダニズム建築の先駆者である建築家アントニン・レーモンドにより個人住宅として設計され、昭和9年に竣工した鉄筋コンクリート造の建物で、令和4年10月31日に国の登録有形文化財に登録されました。令和3年2月に前所有者のカトリック・ナミュール・ノートルダム修道女会より建物の寄贈を受けたことから、『旧赤星鉄馬邸』の保存はもとより、緑豊かな庭との一体的な利活用により、この環境を将来につないでいくための検討を進めています。

敷地・建物概要

敷地面積：4,463.09㎡



礼拝棟

建築年次：昭和54（1979）年
構造規模：RC造 地上2階
延面積：240.0㎡

旧赤星邸（登録有形文化財）

建築年次：昭和9（1934）年
構造規模：RC造 地上2階地下1階
延面積：635.0㎡

修室棟

建築年次：昭和54（1979）年
構造規模：RC造 地上2階
延面積：320.8㎡

